

科目名	人間発達学			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	作業療法士科1年	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕							
人間の生涯に渡る発達を理解し評価・治療の基礎を学ぶ。							
〔授業全体の内容の概要〕							
人間の生涯に渡る身体的発達、認知的発達、情緒的・社会的発達、運動発達について学び、各発達との関連性を認識する。							
〔講師の実務経験〕							
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕							
発達理論による生涯発達の把握。運動発達は発達段階と特徴を原始反射・姿勢反射と関係つけて覚える。							
	講義内容						
1	発達と発達理論						
2	出生前発達と出生						
3	周産期と新生児期						
4	乳児幼児期前期						
5	原始反射						
6	運動発達						
7	認知的・情緒的・社会的発達②						
8	認知的・情緒的・社会的発達②						
	定期筆記試験						

【 準備学習・時間外学習 】

--

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
生涯人間発達学	上田礼子	三輪書店

【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

履修規定に準じ、試験の結果を100点満点として60点以上の場合に合格とする
